

財政問題

国も金なく町の財政運営は

抑制傾向を強めていく

付税、町債等で、法令により
激変はない。



議員 照男 明神

問 20回余の12月議会だが
今迄になく新しい年に期待感
が湧いて来んのは何故か。選
挙が終り、テレビでは万歳万
歳が映るが、原発や消費税、
TPPもどく吹く風だ。

答 安政地震の時、安光さんは
「国に三年の儲けがないとそ
の国は国にあらず。家も同じ」
と言っている。国会解散で国
から金が来ないのではないか。

植田 副町長

政権が変わっても、本町の
歳入の大半は交付金、地方交

裁判問題

入札に問題は

ないのか

疵はない

問 町の入札心得には「応札
者は控室で待機」、「入札時
間は厳守」とあるが、執行部
は情報基盤整備事業の入札で
「庁舎敷地内であれば遅刻で
はない」と答弁をした。入札
に問題があり起きた訴訟だが、
瑕疵はないか。

また監査委員に訴訟問題と
裁判費用の公費使用について
伺う。

植田 副町長

入札に瑕疵はない。

金子 監査委員

この裁判は政争であり、す
でに判決が出ているので監査
委員が介入すべきではない。

裁判費用に公費（税金）を
使う事については、議会が認
めた案件の処理で任務を果た
しているのだから道義的責任
として問題はない。

震災対策

高台移転で

避災を

公表の段階ではない

問 地震は逃れないが津波は
高台ならば避けられる。町全
体で高台移転をするように昨
年6月から提案している。津
波は逃れることが第一だが、わ
ずか10分で津波が来る所では
運の強い人しか生き残れない。

土佐清水市平野地区は宝永
の津波等を生かして高台に移
転し、三陸地方でも過去の津

波から町を高台に移転した所
は人の被害は出ていない。津
波で逃げなくても良い避災の
町づくりを聞く。

大西町長

高台に移転する町づくりに
ついては度々言っているが公
表の段階ではない。命を助け
るためのインフラ整備が第一
で1月中には二次公表の予定
である。

その他の質問

※原発は最大の環境破壊



気仙沼港 震災後の風景 (2011年6月)